

2011年5月11日

主催 日本オステオパシーメディシン協会

頭蓋オステオパシー初級セミナー 全3回



講師 石原 学

石原オステオパシーオフィス代表

- 元知的障害児施設職員として約4年間勤務。
- 障害児への出張治療を数年間行う。
- 特別養護老人ホームで機能訓練指導員として勤務
- 都内心療内科での施術

頭蓋オステオパシーは、サザーランド D.O.が開発、発展させた技術です。

頭蓋分野の発展により、それまでは難しかった脳神経系の諸症状、筋骨格系の痛み、内臓の不調 etc などに対して、治療する道が広がりました。

頭蓋リズムという頭蓋骨やその内部の動き、仙骨と後頭骨との協調運動、隔膜のリリース、歯や口蓋の調整などを実習します。

【講師からのメッセージ】

頭蓋オステオパシーは非常に難解な分野と言われていますが、習得することにより、人間の心と身体の症状に幅広く対応できるようになります。

全ての人が、脳の活性化を必要としています。

- PC作業が多い現代社会のビジネスマン、
- 頭を活性化させたい受験生、
- 高齢者の認知症予防、
- 脳と身体の連携を高めたいスポーツマン、
- 障害をお持ちの方、
- 偏頭痛や慢性疲労症候群などの脳神経系症状を持つ方、
- 顔・頭の大きさや歪みを直したいという美容面の要望への施術など。

最近の「脳ブーム」ということもあり、オステオパシーがこれから貢献できる範囲は非常に広く大きいと思います。

特に障害をお持ちのお子様に対する治療の事例や注意点、美容目的の施術など、興味深い内容をお話できるとと思います。

実 施 要 項

1.日程

第一回 2011年12月25日(日) 午前10時~午後4時

頭蓋分野に関わるオステオパシーの歴史

頭蓋分野の様々な説

頭蓋システムの解剖学的理論(骨格、脳神経、三層の膜、脳脊髄液など)

頭蓋リズムの触診実習

当該分野の禁忌

隔膜リリース

・小児、美容方面への応用①

第二回 2012年1月22日(日) 10時~午後4時

脳頭蓋の治療、理論と実習

後頭顆の減圧

静脈洞テクニック

頭頂骨

前頭骨

側頭骨

小児へのアプローチ

・小児、美容方面への応用②

第三回 2012年2月26日(日) 10時~午後4時

顔面骨の治療、実習

CV-4

V-スプレット

口内調整(歯、上顎、下顎、頬骨など)

・小児、美容方面への応用③

2. 会 場

飯田橋 白王ビル 会議室 2階か3階の予定

※都合により日程・会場が変更になる事があります。予めご了承ください。

東京都文京区後楽 2-3-10 白王ビル

電話：03-6802-9225 (JOMA 事務所)

3. 定員 .30 名

4. 参加費
- ①前納の場合、参加費は欠席されてもお返し致しません。
分割の場合でも申し込まれた分のお支払いをお願い致します。
 - ②申込期限を過ぎてからの申込み・入金の場合は**割引を致しません**
また、割引の入金は締切日の営業日内をお願いいたします。
 - ③欠席の分はレンタルビデオ学習ができます。
事務所にて視聴またはDVDにて郵送（要返却）
※DVDによるビデオ学習希望の場合は別途 1000 円の他に送料を頂きます。

J O M A 会 員 10,000 円×3 回=30,000 円
全納 20%引き： 24,000 円

国家医療資格養成校学生・2 年制以上のオステオパシー・カイロプラクテック養成校学生
12,000 円×3 回=36,000 円
全納 10%引き： 32,400 円

国 家 医 療 有 資 格 者・2 年制以上のオステオパシー・カイロプラクテック教育機関卒業生
17,000 円×3 回=51,000 円
全納 10%引き： 45,900 円

※キャンセル料：セミナー開催日の 8 日前までは振込手数料を差し引いた残金を返金いたします。
7 日前(開催 1 週間前の同じ曜日)からは料金の 10%と振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。

5. 申 込 み 受講希望者は下記に必要事項を記入し、 12 月 15 日 AXにて
日本オステオパシーメディシン協会へお送り下さい。
TEL/FAX：03-6802-9225
入金は 12 月 19 日までに下記の口座へお振込みください。
なお、申込み人数が 10 名未満ですと中止する場合があります。

6. 振込先

みずほ銀行

銀行：みずほ銀行 飯田橋支店 店番号 061
口座番号 2441537
日本オステオパシーメディスン協会
代表 原田 健穰 (ハラダ ケンジョウ)

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 515 号

ホームページ：<http://www.japan-osteopathy.com/>

7. 備考
- カメラ・動画に類する撮影・持ち込みはできません。録音は可能です。
 - この技術を使用し、万が一事故が生じた場合当会では一切責任を負いません。
 - 参加者は誓約書にサインしていただきます。
-

